

### 3 光輝く板橋ブランド・産業活力

(産業経済費・土木費)

事業名		予算規模	決算規模
1	産業活性化戦略	65,924,000 円	62,954,035 円
内 訳	ものづくり企業地域共生推進事業	17,200,000	16,067,000
	貸工場家賃助成	2,400,000	2,350,000
	企業誘致促進事業	1,080,000	1,047,803
	理化学研究所との共同研究事業	2,058,000	2,057,400
	ものづくり企業活性化専門員	2,238,000	2,203,832
	ものづくり企業ソリューションスタッフ派遣事業	1,710,000	190,000
	先端設備等設備投資支援事業 特別工業地区見直し検討調査	32,649,000 6,589,000	32,449,000 6,589,000

#### 1 施策の成果

##### (1) ものづくり企業地域共生推進事業

防音・防臭対策等、住環境と調和した操業環境の実現を目的とした工場の改修、移転、設備導入にかかる費用に対して、助成を行った。

##### (2) 貸工場家賃助成

区内で新たに操業を開始、あるいは拡張するために工業系用途地域に工場を賃借するものづくり企業に対し、工場賃借料の一部の助成を行った。

##### (3) 企業誘致促進事業

研究開発型企業や先端的ものづくりに取り組む企業を積極的に呼び込むため、区の産業施策をヤフーやグーグルの検索エンジンに掲載し、広くPRした。

##### (4) 理化学研究所との共同研究事業

理化学研究所の新技術(シーズ)及び区内光学・精密機器関連企業のニーズを基礎に新たな製品や技術の開発・実用化に向けて、健康・環境関連産業に係る試験研究を実施した。

##### (5) ものづくり企業活性化専門員

区内のものづくり企業の持つポテンシャルを的確に把握し、その維持発展に向けた支援を行うとともに、企業連携などのマッチングを行うなど、様々なイノベーションに結び付けるための支援を行った。

##### (6) ものづくり企業ソリューションスタッフ派遣事業

新しいことに取り組む意欲的な区内ものづくり企業やベンチャー企業などを対象に、新技術開発、保有技術の改良、試作設計等の支援を伴走型で行う、ものづくり企業ソリューションスタッフ派遣サービス事業を実施した。

##### (7) 先端設備等設備投資支援事業

「生産性向上特別措置法」に基づく先端設備等導入計画の認定を受けた事業者に対して、生産性及び経営力の向上を図るため、経営改善又は事業の継続的発展を目的とした先端設備等の設備投資に係る経費の一部を助成した。

(8) 特別工業地区見直し検討調査

「工業系用途地域における土地利用の在り方方針」及び都市計画の見直し検討を進めた。

2 施策の現況

(1) ものづくり企業地域共生推進事業

	29年度	30年度	元年度
工場の改修等	5社	4社	1社
工場の移転	1社	1社	0社
設備の導入	2社	2社	4社

(2) 貸工場家賃助成

	29年度	30年度	元年度
区内拡大	0社	2社	2社
新規立地	3社	3社	2社

(3) 企業誘致促進事業

	元年度
ネット広告総表示回数	3,899千回
クリック数	5,244回

(4) 理化学研究所との共同研究

	29年度	30年度	元年度
試験研究	7社	6社	5社
技術支援	7社	5社	5社

(5) ものづくり企業活性化専門員

	29年度	30年度	元年度
相談件数	1,104件	590件	82件

(6) ものづくり企業ソリューションスタッフ派遣事業

	元年度
スタッフ登録数	33人
派遣申請	6社

(7) 先端設備等設備投資支援事業

	30年度	元年度
導入計画認定件数	47件	48件
助成件数	12件	20件

(8) 特別工業地区見直し検討調査

	元年度
関係団体ヒアリング	20社
関係団体アンケート調査	1回

(産業経済費)

事業名		予算規模	決算規模
2 にぎわいのあるまちづくり事業		90,118,000 円	74,542,000 円
内 訳	活性化事業	23,220,000	21,430,000
	イベント事業	57,654,000	47,587,000
	地域連携型商店街事業	1,500,000	626,000
	魅力ある個店の創出・発掘支援事業	4,744,000	4,708,000
	魅力ある個店の連携支援事業	3,000,000	191,000

## 1 施策の成果

### (1) 活性化事業

#### ① 施設整備事業

- ア 街路灯フラッグ交換：常盤台南口神社通り商盛会、赤塚一番通り商店街振興組合
- イ イルミネーションフラッグ製作：上板橋北口商店街振興組合
- ウ シンボル灯・統一看板の撤去：赤塚一番通り商店街振興組合

#### ② IT機能の強化を図るための事業

- ア ホームページリニューアル：蓮根駅前通り商栄会
- イ ポイントカードリニューアル：ハッピーロード大山商店街振興組合

#### ③ 組織力、経営力の強化を図るための事業

街区環境リストラクチャリング(再構築)計画事業：ハッピーロード大山商店街振興組合

### (2) イベント事業

商店街が実施するイベント事業の支援：44商店街

### (3) 地域連携型商店街事業

商店街が地域団体と連携して実施するイベント事業の支援：上板南口銀座商店街振興組合

### (4) 魅力ある個店の創出・発掘支援事業

#### ① 心の時代にモノを売る方法 特別講演会

令和元年5月28日 18時30分～21時 来場者 450人

#### ② ワクワク系の店づくり実践講座 全5回 開催時間 各日とも14時～18時

第1回 7月9日(78人) 第2回 8月20日(70人) 第3回 10月1日(62人)

第4回 11月12日(60人) 第5回 1月21日(54人)

### (5) 魅力ある個店の連携支援事業

個店等が地域の特性や消費者ニーズに的確に対応して、主体的に行う連携事業の支援 3事業

2 施策の現況

			29年度	30年度	元年度
活性化事業	施設整備事業	装飾街路灯新設・改修	1商店街(1基)	3商店街(74基)	0商店街(0基)
		街路灯フラッグ取付	2商店街	2商店街	2商店街
		その他事業	3商店街	1商店街	4商店街
	組織力強化事業		1商店街	0商店街	1商店街
	販売促進事業		3商店街	1商店街	0商店街
イベント事業			42商店街 (63事業)	38商店街 (59事業)	44商店街 (60事業)
地域連携型商店街事業			—	1商店街 (1事業)	1商店街 (1事業)

(産業経済費)

事業名		予算規模	決算規模
3 商業振興及び空き店舗事業		147,318,000 円	146,787,273 円
内 訳	商店街振興	12,051,000	12,051,000
	消費喚起対策支援事業	120,750,000	120,459,273
	空き店舗ルネッサンス事業	14,517,000	14,277,000

## 1 施策の成果

## (1) 商店街振興

- ① 共通商品券事業費助成
- ② 商業活性化支援

商業団体が行う事業に対する助成を行った。

## (2) 消費喚起対策支援事業

区内在住・在勤・在学(中学生以上)の方を対象に、板橋区内共通プレミアム付商品券の販売を行った。発行100,000冊(1冊11,000円分を10,000円で販売)

## (3) 空き店舗ルネッサンス事業

- ① 魚津市アンテナショップ「うおづや」(中板橋商店街(振))

富山県魚津市の食材を使った常設の飲食店型アンテナショップに対して家賃・人件費の補助を行った。

- ② 中板橋デイサービスセンター(中板橋商店街(振))

生活支援機能や見守り機能、コミュニティ機能を有するデイサービス施設に対して家賃・人件費の補助を行った。

- ③ 板五米店(仲宿商店街(振))

板橋宿の面影を色濃く残す商家であり、文化的価値の高い建物である板五米店を活用した交流拠点施設に対して拠点整備費・家賃・人件費の補助を行った。

## 2 施策の現況

		29年度	30年度	元年度
商店街振興	共通商品券発行枚数	100,000枚	100,000枚	100,000枚
消費喚起対策支援事業	プレミアム付商品券発行冊数	-	-	100,000冊
空き店舗ルネッサンス事業	補助事業件数	3件	2件	3件

(産業経済費)

事業名		予算規模	決算規模
4 プレミアム付商品券事業		526,224,000 円	418,706,293 円
内	商品券プレミアム分	225,000,000	130,988,300
訳	事務費	301,224,000	287,717,993

## 1 施策の成果

令和元年10月の消費税率の引き上げに際し、低所得者・子育て世帯の消費に与える影響を緩和し、地域における消費喚起を目的とし、全額国庫補助による全国統一的な施策としてプレミアム付商品券を販売した。

### (1) 対象者

#### ① 非課税者

2019年度住民税非課税者ただし下記に該当する者を除く

- ・課税されている者の生計同一の配偶者、扶養親族等
- ・生活保護制度の被保護者等

#### ② 子育て世帯

3歳未満の子(2016年4月2日～2019年9月30日までの間に生まれた子が属する世帯の世帯主)

### (2) 販売額

1冊4,000円(額面5,000円) ※500円×10枚綴

対象者1人(子育て世帯は対象児童1人)につき5冊まで

### (3) 使用期間

令和元年10月1日～令和2年2月29日

## 2 施策の現況

販売枚数	1,317,900 枚
換金枚数	1,309,883 枚
未使用枚数	8,017 枚

(産業経済費)

事業名	予算規模	決算規模
5 環境配慮型商店街支援事業	7,160,000 円	6,899,000 円

1 施策の成果

地球温暖化対策や安全対策等を行う環境配慮型商店街への移行をめざす商店街への支援を行った。

事業内容	実施商店街(街路灯数)
街路灯ランプのLEDへの交換	下赤塚駅南商店会(40基40灯)・常盤台駅前商店街(50基68灯)
街路灯の撤去	大山商和会・田端通り商店会

2 施策の現況

	29年度	30年度	元年度
件数	3件	2件	4件

(産業経済費)

事業名	予算規模	決算規模
6 中小企業活性化支援	9,779,000 円	8,738,000 円

1 施策の成果

中小企業の経営技術の向上に向け、専門性を活かすことができる産業団体、商工団体の各種事業を支援し、区内企業の活性化を図った。

(1) 中小企業活性化支援事業

産業団体への補助事業 1件

(2) ものづくり基盤技術強化支援事業

ものづくりの基盤技術強化に関する事業 1件

「3DCAD・CAMによる切削加工等の研修」の実施

2 施策の現況

	29年度	30年度	元年度
中小企業活性化支援事業	1 件	1 件	1 件
ものづくり基盤技術強化支援事業	2 件	1 件	1 件



(産業経済費)

事業名	予算規模	決算規模
7 板橋ブランド戦略事業	2,151,000 円	2,150,610 円

## 1 施策の成果

板橋区が歴史的に強みを持つ「光学・精密機器産業」に焦点をあて、産業文化都市「板橋」のブランドイメージを確立し、区内製造業の活性化を図るための事業を行った。

## (1) 板橋オプトフォーラム (IOF) の開催 期日:令和元年10月23日 場所:グリーンホール

板橋オプトフォーラム (IOF) は、板橋区が中核的(ハブ)機能を果たし、光学と精密機器分野における研究者・技術者の団体が一堂に会し、組織を超えた連携の強化・拡大と区内産業の活性化を図ることを目的としている。

板橋区主催の基調講演及び区内光学関連企業等の展示会並びに各団体主催の研究会(日本光学会光設計研究グループ・理化学研究所大森素形材工学研究室・宇都宮大学オプティクス教育研究センター)を同時開催した。

実施内容	基調講演	全体交流会	企業展示	研究会
参加者	180 人	78 人	22 社	215 人

## (2) 板橋産業ブランド戦略会議(ブランド・コア)の運営

- ・板橋産業ブランド戦略会議 開催回数 1回
- ・印刷関連産業分科会 開催回数 4回

## (3) 次世代経営者会議(I・NEXT)の運営

- ・次世代経営者会議 開催回数 4回

## (4) 宇都宮大学との連携

- ・第6回板橋オプトフォーラム (IOF) の共催
- ・宇都宮大学光学サポートオフィス(情報処理センター内)

## 2 施策の現況

		29年度	30年度	元年度
板橋オプトフォーラム	研究会	338 人	127 人	215 人
	基調講演	396 人	109 人	180 人
	企業展示	22 社	18 社	22 社
板橋産業ブランド戦略会議		1 回	1 回	1 回
次世代経営者会議		4 回	4 回	4 回
U U O サ ロ ン		2 回	2 回	1 回
宇都宮大学光学サポートオフィス		-	16 回	23 回

(産業経済費)

事業名		予算規模	決算規模
8	産業支	124,492,000 円	113,641,455 円
内	産業融資利子補給	118,952,000	108,331,035
訳	経営相談等	5,540,000	5,310,420

## 1 施策の成果

## (1) 産業融資利子補給

区内中小企業者が板橋区産業融資制度のあつ旋により金融機関から融資を受けた場合に、借受者の金利負担の軽減を図るため、利子補給を実施した。

## (2) 産業融資利子補給 先端設備等導入経費加算利用件数

あつ旋 9件 (うち融資実行 9件)

## (3) 経営相談

①経営・融資相談 1,738件 ②企業診断(事前診断) 50件

## 2 施策の現況

(金額:円)

融資種別	利子補給金額		
	29年度	30年度	元年度
事業資金融資	62,243,860	54,821,734	52,932,375
事業資金融資経営改善特例	287,222	254,682	128,593
設備資金融資	3,305,709	2,771,708	2,254,783
ものづくり設備資金融資	4,360,321	5,599,067	6,940,970
借換資金融資	8,204,177	8,842,663	8,774,572
小口資金融資	18,635,928	20,166,952	23,753,377
小口資金融資経営改善特例	227,310	192,272	170,116
小口資金融資借換特例	1,625,793	2,070,864	2,467,164
短期資金融資	276,663	428,723	289,573
団体融資	9,106	5,039	0
創業支援融資(開業融資)	2,385,925	2,585,537	2,699,595
事業承継資金融資	-	-	1,098,580
商店街振興融資	307,107	251,189	204,173
コミュニティビジネス・空き店舗活用支援融資	42,417	23,069	6,554
小規模事業者経営改善資金融資(マル経融資)	6,479,000	6,587,700	6,390,100
計	108,390,538	104,601,199	108,110,525

(産業経済費)

事業名	予算規模	決算規模
9 就職活動サポート事業	43,296,000 円	41,711,036 円

## 1 施策の成果

区内在住の求職者の就労を支援するための施策を実施した。

## (1) キャリア・カウンセリング(就労相談)

相談日 毎週木曜日、午後1時～5時(祝日・年末年始を除く)

相談者 延 59人 就職決定者 1人

## (2) 就職面接会

名称	期日	場所	参加者・就職決定者
若年者就職面接会 (44歳以下対象)	令和元年 10月18日	IKE・Biz 豊島 産業振興プラザ	求職者60人、延べ面接者数112人、求人企業15社、求人数57人、就職決定者7人

## (3) 就職支援セミナー

名称	期日	場所	参加
(男女社会参画課共催) ① 女性のための就職支援セミナー 講演・交流会・相談会	令和元年 7月2日・5日・9日	区立グリーンホール	93人
(ハローワーク共催) ② 面接会事前準備セミナー	令和元年10月10日	区立ハイライフプラザ	23人
(東京しごとセンター共催) ③ 就活力アップセミナー ～就職活動に活かす コミュニケーションスキル～	令和2年2月17日	区立ハイライフプラザ	11人

## (4) いたばし若者サポートステーション

概ね16歳から49歳以下までの一定期間無業の状態にある若者やフリーター等に対して、社会人としての基本的な能力の開発や職業意識の啓発、社会適応支援事業等を実施し、職業的自立を支援した。

所在地	板橋3-6-17 SKT板橋ビル2階		
総来所者	延 1,775人 進路決定者32人		
ジョブトレーニング	44 回開催	延	112 人参加
職業意識啓発のためのセミナー・講演会	55 回開催	延	254 人参加
心理カウンセリング	44 回開催	延	58 人参加
保護者を対象とした講習	3 回開催	延	22 人参加

(5) 板橋区若者・女性のための就職サポート事業

高校・大学等を卒業後、就職内定を得られなかった方や、正規雇用として就職できなかった若年層、事情により一旦仕事から離れ、再び就職をめざしている女性を対象に、区委託事業者が新規雇用及び研修を行ったうえで区内中小企業へ紹介派遣し、就業訓練を行った。

期 間	平成31年4月12日 ～ 令和2年3月31日
就 職 決 定 者	24人 (うち、正規就労となった者 16人)

2 施策の現況

	29年度	30年度	元年度
キャリア・カウンセリング			
相談者	84 人	50 人	59 人
就職決定者	3 人	3 人	1 人
就職面接会			
求職者(参加者)	62 人	130 人	60 人
就職決定者	12 人	21 人	7 人
就職支援セミナー			
参加者	125 人	207 人	127 人
いたばし若者サポートステーション			
総来所者	2,353 人	2,364 人	1,775 人
進路決定者	54 人	57 人	32 人
板橋区若者・女性のための就職サポート事業			
就職決定者	42 人	24 人	24 人
正規就労決定者	25 人	17 人	16 人

(産業経済費)

事業名	予算規模	決算規模
10 板橋区産業振興公社の運営	174,499,000 円	166,639,615 円

## 1 施策の成果

区内事業者の継続的な経営革新支援及び中小企業勤労者福祉の向上等を通じ、地域産業を活性化し、活力ある地域社会の実現に寄与することを目的に、各種事業を実施する板橋区産業振興公社の運営費を助成した。

## (1) 経営支援等

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一部事業の中止があった。

事業名	内容
経営支援	専門家派遣件数 233件 内訳 中小企業診断士165件(国の補助金申請支援55件を含む) 社会保険労務士10件 弁理士4件 弁護士9件 行政書士3件 その他経営相談39件 災害発生時に実用できる「板橋区簡易型BCP」の普及啓発・策定支援 5社
知的財産権 ISOシリーズ取得支援	知的財産権…特許権 6件 商標権 9件 実用新案権 1件 意匠権 1件 ISOシリーズ 0件
セミナー	展示会セミナー(東京商工会議所板橋支部共催) 32人 人材セミナー3回 延75人 経営支援セミナー 26人 IoT導入セミナー(北区主催・公社後援) ※中止 ビジネスセミナー(板橋産業連合会共催) 2回 延83人

## (2) 研究開発、新産業参入支援

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一部事業の延期があった。

事業名	内容
新製品・新技術 開発チャレンジ支援	開発チャレンジ補助金事業 応募企業 17社 助成企業 7社 技術アドバイザー派遣 9社(30回) 産学公連携研究開発費助成 4件 公設試験研究機関等利用助成 5件
新産業参入支援	医工連携セミナー 47人 いたばし医工連携交流会 東京都健康長寿医療センター 101人 医工連携アドバイザー派遣 2件 医療機器製造業登録等経費助成 2件 MEDTEC JAPAN2020(医療機器製造・設計展示会) ※延期 令和2年3月16日～18日 東京ビッグサイト

## (3) 製品・技術等PR

事業名	内 容
板橋製品技術大賞	中小企業が開発した優秀製品・技術を表彰 受賞企業13社(応募22社) 受賞企業製品PR活動 PR映像制作・フォローアップ等
優良企業顕彰	社員の力で好業績を生み出す卓越した経営の仕組みづくりを支援 働きがいのある会社賞セミナー(2回) 延93人 働きがいのある会社賞表彰 1社(応募5社) 表彰式及び特別講演 表彰式122人 特別講演110人
企業情報の収集・発信	魅力発信ガイド「やるね板橋」の作成(和文11,000部、英文1,000部)
情報提供活動	企業立地PR 新聞広告、産業情報誌の作成(6,000部)等

## (4) 販路開拓支援

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一部事業の延期があった。

事業名	内 容
いたばし産業見本市	区内中小企業等の製品や技術の紹介・販路拡大・受発注促進支援 期日・場所：令和元年10月31日・11月1日 区立東板橋体育館 コンセプト：“ものづくりの板橋”で開催する、製造業のためのビジネス 展示会 企画展示：SDGsをイノベーションの機会として捉える 内 容：大学・研究機関等の開発研究展示、ビジネス関連セミナー、 板橋製品技術大賞表彰式、受賞製品展示、受賞企業 プレゼンテーション等 実 績：137企業・団体、144小間 出展 2,223人来場
区外見本市	OPIE(レンズ設計・製造展) 8社出展 平成31年4月24日～26日 パシフィコ横浜 機械要素技術展 ※中止 令和2年2月26日～28日 幕張メッセ 専門展示会出展助成 20社
受発注支援	企業サポートコーディネーター巡回等相談 2,796件、斡旋187件、成立9件 企業サポートマネージャー巡回等相談 707件 技術・体制強化、販路開拓支援(ビジネスチャンス開拓支援事業) 17社 ものづくり企業商談会 マッチング数100組、参加企業数51社

(5) 勤労者福利共済事業

	内 容	
目 的	区内中小企業で働く事業主と従業員の福祉の充実	
加 入 状 況	2,207事業所	6,558人
利 用 状 況	給付事業（各種祝金等）	620件
	福利厚生事業（宿泊施設補助、バスツアー等）	32,464件

2 施策の現況

(1) いたばし産業見本市実績

	29年度	30年度	元年度
出展企業・団体数／出展小間数	124 / 141	128 / 142	137 / 144
入場者数(登録カード記入者数)	2,303	2,398	2,223

(2) 企業サポートコーディネーター受発注相談実績

	29年度	30年度	元年度
相 談	967 件	2,371 件	2,796 件
幹 旋	27 件	132 件	187 件
成 立	3 件	4 件	9 件

※平成30年度に、企業活動コーディネーターから名称を変更し、巡回を重視した職務内容とした。

(3) 勤労者福利共済事業加入状況

	29年度	30年度	元年度
事 業 所 数	2,332 事業所	2,310 事業所	2,207 事業所
加 入 者 数	6,591 人	6,663 人	6,558 人

(産業経済費)

事業名		予算規模	決算規模
11	観光振興等	18,597,000 円	17,961,516 円
内	観光振興	15,739,000	15,162,303
訳	都市交流	2,858,000	2,799,213

## 1 施策の成果

観光による人々の交流や地域・産業の活性化のため、観光資源の掘り起こしやブラッシュアップに係る支援・整備などの観光振興施策を実施した。

### (1) 板橋宿魅力再構築事業

寺社や屋敷跡等の貴重な史跡が密集する旧中山道の中心、「旧中山道仲宿交差点」の配電用地上機器(電線類の地中化に伴い、電柱に設置している変圧器や開閉器をボックスに納めた電気設備)に、区民への観光資源の周知及び来街者の回遊性を高めるため、イラストマップをラッピングした。

また、仲宿商店街の古商家「板五米店」に観光ボランティアを配置し(毎週土曜日、約2時間)、商店街振興などにぎわい創出のため、同施設を地域の散策の拠点として活用した。

### (2) いたばし観光センターの運営

観光情報の発信拠点として、観光ボランティア「もてなしたい」による区内観光ガイドの実施など、観光資源の紹介や区民と観光者の交流の場として運営を行った。

### (3) ガイドマップ等の作成

神社仏閣や自然・公園、公募を基に選定された板橋十景など、区内の観光スポット等を掲載した「観光いたばしガイドマップ」の作成及び、エリア別で観光スポットや板橋のいっぴん、見学可能企業を掲載した「いたばしまちあるきマップ」を作成した。

### (4) 観光アプリ「ITA-マニア」の運用

区内外からの来街者や、増加を続ける訪日外国人を対象に、まちを歩きながら板橋の魅力の再発見につながる観光アプリ「ITA-マニア」を運用し、区内の観光スポットや飲食店、散策ルートなどのデータベース化を行った。

### (5) 都立浮間公園 桜のライトアップ

区を代表する桜の名所である都立浮間公園において、SORAA社製のLEDランプによるライトアップを実施し、観光振興の促進及び、「光学の板橋」の認知度向上による産業振興の促進を図った。

### (6) 三都市交流イベント

友好交流協定を締結している栃木県日光市・石川県金沢市・岩手県大船渡市の魅力を発信することで、興味・来訪のきっかけを創出し、ひいては住民レベルでの交流を促進するため、各都市の観光名所、食、文化などを体験できる「三都市交流イベント」を実施した。

期日:令和元年9月17日(火)~27日(金)

場所:区役所本庁舎1階イベントスペース



## 2 施策の現況

### (1) 観光センターの運営

		29年度	30年度	元年度	
観光センター	来館者	11,341 人	12,453 人	9,049 人	
観光ガイド	回数(散策ツアー含む)	236 回	238 回	211 回	
	参加者(散策ツアー含む)	3,597 人	3,669 人	2,514 人	
	散策ツアー	回数	6 回	8 回	5 回
	参加者	179 人	231 人	140 人	

### (2) ガイドマップ等の作成

		29年度	30年度	元年度
ガイドマップ	日本語版	32,000 部	20,000 部	20,000 部
	英語版	3,000 部	3,000 部	2,000 部
	中国語版	3,000 部	3,000 部	2,000 部
エリアマップ (元年度に英語・中国語版を各エリア1,000部作成)	板橋	10,000 部	10,000 部	10,000 部
	志村	6,000 部	6,000 部	6,000 部
	常盤台	6,000 部	6,000 部	6,000 部
	赤塚	10,000 部	10,000 部	10,000 部
	高島平	6,000 部	6,000 部	6,000 部

### (3) 見学可能事業者

	29年度	30年度	元年度
事業者	24 社	23 社	23 社

### (4) 区内産業観光散策ツアー

	29年度	30年度	元年度
回数	3 回	3 回	3 回
参加者	51 人	53 人	37 人

### (5) 外国人向けツアー

	29年度	30年度	元年度
回数	2 回	4 回	3 回
参加者	26 人	71 人	37 人

(産業経済費)

事業名		予算規模	決算規模
12 観光イベント		66,734,000 円	66,734,000 円
内	区民まつり	21,415,000	21,415,000
訳	いたばし花火大会	45,319,000	45,319,000

## 1 施策の成果

### (1) 区民まつり

区民総参加のもとに、まつりを通じて連帯の輪を広げ、郷土愛を深め、歴史と文化に根ざした板橋の魅力を外に発信し、元気で活気あふれるまちの実現をめざして開催した。

期 日	令和元年10月19日(土)・20日(日)	場 所	グリーンホール前道路及び周辺
内 容	オープニングセレモニー、区長・観光大使杉浦太陽氏・バーリントン市公式訪問団参加のオープニングパレード、区民おどり、花笠おどり、サンバカーニバル、高島平50周年高島秋帆鉄砲隊特別演習、いたばし戦国絵巻武者行列、クランプスパレード、板橋子ども文化祭2019、民謡パレード、お囃子、子どもみこし、木やり、大人みこし、大東文化大学全学応援団		
来場者	440,000人(2日間)		

### (2) いたばし花火大会

東京を代表する夏の風物詩となった花火大会を通じ、区民生活に憩いと潤いを与えるとともに、自分たちの住むまちへの愛着心を深めることを目的に開催した。

期 日	令和元年8月3日(土)	場 所	荒川河川敷
内 容	打上花火6,079発、オープニングのワイドスターメイン、芸術玉10発の打上げ、大ナイアガラの滝、ポケットモンスターの尺五寸モンスターボール、板橋区と戸田市のスターメインの交互打上げ、第60回記念尺玉60発のカウントアップ、エンディングのワイドスターメイン「天空のナイアガラ」		
観客数	520,000人		

### (3) いたばし花火大会 60回大会記念企画

令和元年度のいたばし花火大会は、第60回大会を記念し、都内最大級の尺五寸玉2発の増発、尺玉60発の打上げ、レーザー光線と花火の競演と、記念大会ならではのプログラムを実施した。

## 2 施策の現況

	29年度	30年度	元年度
区民まつり	150,000 人	450,000 人	440,000 人
いたばし花火大会	520,000 人	520,000 人	520,000 人

(産業経済費)

事業名	予算規模	決算規模
13 消費者センターの運営等	31,114,000 円	30,923,085 円

## 1 施策の成果

区民の消費生活の充実と安定を図るとともに、消費者育成のため、各種事業を実施した。

	内 容
消費者教育	(1) 消費生活講座 9回 参加者 延 283人 (2) 消費生活学習会講師派遣 8回 参加者 延 434人 (3) 消費者団体連絡会 4回 参加者 延 32人 (4) 消費者団体連絡会研修会 1回 参加者 24人
消費生活相談	相談受付件数 4,408件(月平均367件)
消費生活情報の提供	(1) 啓発用パンフレットの作成・配布 ① パンフレット 7種類 52,950部 ② 情報紙「くらしのEye」 6回発行 105,000部 (2) 郵便局での悪質商法被害防止啓発封筒の配布 24,000部 (3) 勉強室等利用状況 541件 延7,579人
消費生活展	消費者団体参加による実行委員会方式で開催 参加団体：9団体、消費者センター 場所・期日：グリーンホール101会議室 令和元年10月19日(土)・20日(日) テーマ：くらしフェスタいたばし2019 来場者数：1,810人 啓発講座：4回 講座参加者 延56人

## 2 施策の現況

		29年度	30年度	元年度
消費者教育	回数	27 回	27 回	22 回
	参加者	948 人	1,418 人	773 人
消費生活相談	受付件数	3,566 人	4,247 人	4,408 人
消費生活展	来場者数	840人(1日間)	2,800人(2日間)	1,810人(2日間)

(産業経済費)

事業名	予算規模	決算規模
14 企業活性化センターの運営	50,024,000 円	49,685,680 円

## 1 施策の成果

区内における創業及び区内中小企業の経営革新を支援し、区内産業の活性化を図ることを目的に平成18年度から指定管理者制度を導入し、創業・経営改善相談や研修室・会議室の貸し出し、スタートアップオフィス等のインキュベーション施設の管理運営などの事業を行った。

## (1) 創業支援施設の運営 (3月31日現在)

スタートアップ・オフィス入居企業数	17社(全20室)	※卒業企業数 159社
シェアード・オフィス入居企業数	8社(全8区画)	※卒業企業数 62社

## (2) 研修施設の提供により、企業の研修活動等の支援を行った。

利用状況 延4,057件

## (3) 創業支援事業等

いたばし起業塾	10回	実施	参加者	487人
子ども起業塾	2回	実施	参加者	61人
スキルアップ講座等	48回	実施	参加者	1,011人
女性のための起業家入門講座	1回	実施	参加者	64人
ビジネスパソコン講座	10回	実施	参加者	90人

## (4) 創業支援ネットワーク

創業及び経営革新、事業承継の相談・支援を実施するとともに、経営改善チームによる中小企業の経営改善計画策定支援等を行った。

創業相談件数	60 件
経営改善チーム活動件数 (新規相談企業数39社、通算相談企業数(平成20年12月～)409社)	1,334 件
事業継承チーム活動件数 (新規相談企業数64社、通算相談企業数(平成31年4月～)64社)	362 件

## (5) 指定管理者再選定

指定期間	平成28年4月1日から令和3年3月31日まで(5年間)
指定管理者	板橋区起業支援フォーラム有限責任事業組合

## 2 施策の現況

(3月31日現在)

	29年度	30年度	元年度
スタートアップ・オフィス入居企業数	18	18	17
施設利用件数	3,859	3,963	4,057

(産業経済費)

事業名		予算規模	決算規模
15 都市型農業の推進		26,060,000 円	25,592,458 円
内	農業振興対策	5,440,000	4,991,821
訳	農業まつり	20,620,000	20,600,637

## 1 施策の成果

区内農業の振興を目的に、各種助成・PR活動及び農業まつり等を実施し、農業経営者と区民がふれあう機会を提供し、都市農業への理解を深める施策を実施した。

## (1) 肥料助成

種類	配付戸数	配付数	種類	配付戸数	配付数
肥料(ソサイ2号)	53 戸	277 袋	みのりたい肥	30 戸	262 袋
油 粕	13 戸	50 袋	米糠(生糠)	16 戸	63 袋
米糠(脱脂糠)	14 戸	49 袋			

## (2) 農業まつり

期 日： 令和元年11月9日(土)～10日(日)

場 所： 赤塚体育館通り周辺

内 容： 区内農産物品評会、新鮮野菜直売コーナー、区民農園収穫祭、  
けんちん汁試食会、郷土芸能、音楽パレード・木やり・みこしなど

参加者： 94,000人(観客数)

## 2 施策の現況

		29年度	30年度	元年度		
ハウス施設等整備費の助成		件 数	5	5	8	
肥料助成	肥 料	農 家 数	56	59	53	
		数 量 ( 袋 )	313	310	277	
	た い 肥	農 家 数	30	31	30	
		数 量 ( 袋 )	315	231	262	
	油 粕	農 家 数	16	12	13	
		数 量 ( 袋 )	65	61	50	
	米 糠	生 糠	農 家 数	20	17	16
			数 量 ( 袋 )	86	55	63
		脱 脂 糠	農 家 数	17	15	14
			数 量 ( 袋 )	41	57	49
農 業 ま つ り		参 加 者	92,900	93,000	94,000	

(産業経済費・土木費)

事業名		予算規模	決算規模
16	農業の継承支援と農にふれる環境の充実	98,436,000 円	96,871,617 円
内	農業体験学校運営	11,855,000	11,804,550
訳	赤塚植物園農業園新設	86,581,000	85,067,067

## 1 施策の成果

都市農業の新たな担い手の育成と「農業コミュニティ」の創造を目的として、平成30年4月に成増農業体験学校を開校した。そして、農業振興計画における新規事業の拡充に向けての具体的検討を開始した。

また、子どもたちに農とのふれあいの場を整備することを目的として、赤塚植物園隣接地に「農業園」を新設した。

### (1) 農業振興計画の拡充

平成29年度に実施した新規の取り組みに関する実現可能性調査の結果をもとに、事業の具現化に向けて検討を進めるとともに、農業ボランティア制度及び認定農業者制度を策定し運用を開始した。

#### 【拡充検討する主な新規事業】

農業体験学校の運営	農業ボランティアの育成 (令和元年度運用開始)	農業公園の整備
農の景観保持や防災機能の促進	観光資源など新たな活用の検討	農業経営支援のためのネットワークづくり
他の産業分野との新たな連携の促進	板橋版6次産業の展開	認定農業者制度の運用 (令和元年度運用開始)

### (2) 農業体験学校運営

令和元年度は、一年を通じての講習(通年型講習)を年間27日実施した。また、通年型講習の他に、1コース5日間の短期型講習(区民参加型講習)や各種野菜の収穫等体験イベントを実施した。

場所:成増四丁目17番

事業用地概要:約1,200㎡(圃場740㎡、パイプハウス1棟54㎡、トイレ1基、駐車場2台)

### (3) 赤塚植物園農業園新設

赤塚植物園隣接地に、主に子どもたちを対象に農業体験の場を提供する「農業園」を新設した。次世代を担う子どもたちが、身近な土地で農と触れ合える機会を提供することで、農業への興味や理解を高めることを目的としている。

場所:赤塚五丁目18番 (赤塚植物園)

事業用地概要:1,655.7㎡ (畑450㎡、果樹園、芝生広場、野菜見本園(ポタジェ)、管理棟)

2 施策の現況

(1) 農業体験学校運営

		30年度	元年度
通 年 型 講 習	受 講 者 数	12	20
	講 習 日 数	26	27
区 民 参 加 型 講 習	受 講 者 数	18	53
	講 習 日 数	6	10
		1コース2日間	1コース5日間
収 獲 体 験 等 イ ベ ン ト	参 加 者 数	102	90
	開 催 日 数	6	2

(2) 赤塚植物園農業園新設

29年度	不動産鑑定	基本計画・基本設計		
	1,365,120 円	5,184,000 円		
30年度	不動産鑑定	実施設計	用地取得	管理柵設置工事等
	43,200 円	6,674,400 円	405,132,141 円	758,000 円
元年度	整備工事	什器初度調弁等		
	83,490,000 円	1,577,067 円		

(産業経済費)

事業名		予算規模	決算規模
17 農園運営対策		14,687,000 円	14,353,497 円
内	区民農園運営	13,625,000	13,307,383
訳	板橋ふれあい農園運営	1,062,000	1,046,114

## 1 施策の成果

区民に野菜作りの機会を提供し、区内農地の保全と活用、都市農業への理解を深めるための施策を実施した。

## (1) 区民農園運営

	農園数	区画数
一般	36 農園	1,956 区画
団体	2 農園	12 区画

## (2) 板橋ふれあい農園

加入農家 59 戸

事業名	内容
会員による農産物の年間販売	庭先売り・畑先売り・株売り・スタンド販売等
学校給食用区内産野菜供給	じゃがいも、大根、人参、長ネギ(小学校51校・中学校22校)
新春七草がゆの集い	令和2年1月7日(火)、参加者1,000人 区立城北交通公園野球場

## 2 施策の現況

		29年度	30年度	元年度
区民農園	一般	38 農園	36 農園	36 農園
		2,071 区画	1,950 区画	1,956 区画
	団体	1 農園	1 農園	2 農園
		8 区画	8 区画	12 区画
ふれあい農園(農家数)		60 戸	60 戸	59 戸